



新型コロナ禍の中で開催

春めいた穏やかな陽射しのなか  
200人余の参加！

とが必要。百里の平和の闘いの財産を全国の仲間と共有して行きたい」と呼び掛けました。

**伊達 郷右衛門代表理事**(茨城県平和委員会)は、初午祭の伝統を述べた後「百里の農民は日本が侵略した中国の人びととの連帯を持っている。だからこそ土地を守ることそのことが平和の闘いになっている。豊穡の神である稲荷神社の前で開催する初午祭の意味を確認し、平和への闘いにつなげたい。」と述べました。

**村田 深事務局長**(県農民運動茨城県連絡会)は、お子さんと一緒に登壇し、「コメの値段が下がっている。政府が備蓄米として購入し支える必要がある

が、かたくなに拒否している。持続可能の農業を維持するためにも家族農業の推進が必要だ」と訴えました。

**井坂 章代表代行**(社民党県連合)は、「菅政権は新型コロナ対策を後手後手にしながら、アメリカの要請に応じて軍事費だけは大幅に増額し、国民の危機である新型コロナに対応する医療費の増額には背を向けている。即刻退陣すべきだ。野党と市民が連帯して新しい政権をつくろう。また東海第二原発の再稼働は絶対に許してはならない」と訴えました。

**大内 久美子副委員長**(日本共産党茨城県委員会)は、「百里祭は誇りある茨城県の平和の闘い。百里の闘いは団体も政党も一致で協力・共同して基地の縮小・撤去を求めてきた。一緒に闘えば道は開けること示している。今度こそ野党と市民が一緒になって、核兵器禁止条約を批准し原発ゼロを決断し、暮らしと命を一番大事にする新しい政治をつくろう」と訴えました。大内さんは、今年中に行われる衆議院選挙で、茨城4区と北関東比例区の前候補です。茨城町や東海村等の市会議員4人も一緒に前で手を振りました。

**金子 和夫委員長**(新社会党)は、「今までは個人的に参加していたが、百里連協に団体として加入することになった。一緒になって力一杯頑張りたい。」と述べました。新社会党は次の百里連協への加入を決める予定です。

**武田さん**(日本山妙法寺)は「憲法9条が生きている百里平和公園で、コロナ禍のなかでの初午祭が例年通り開催され嬉しく思う。沖縄戦の戦没者の遺骨を辺野古新基地建設の埋め立てに使うという酷いことが行われようとしている。絶対に許すわけにはいかない。6,500名の署名を集めた。辺野古新基地建設を止めさせるため、沖縄の人たちと連帯して運動を進めている」と訴えました。また一緒に参加した僧侶も横断幕を掲げるなど掉尾を飾りました。

**栗又 衛さん**(百里平和委員会事務局長)がアピール文を読んで提案(別掲)。格調高く読み上げ、参加者の大きな拍手で採択されました。

**大名 章文さん**(うたごえ)の司会で第2部はリレートークと歌。「茨城労連」事務局長の岡野一男さん、新婦人の方々が発言しました。その後は「うたごえ」と「ヒューマンファーマーズ」が演奏して「みんなで歌おう」の時間になり、さわやかな風と暖かい陽射しの中で、新型コロナに負けず、参加した皆さんは久々に声高らかに歌いました。最後は恒例の「がんばろう！」で団結の意志を示しました。

今年の開催は、「コロナ蔓延の状況で参加者が少ないだろう。開催は無理か」と言う声もありました。しかし「人数の問題ではない。今までどんな困難があっても開催してきた。継続することが大切。参加は各人の判断に任せて、万が一にも感染者は出さないという体制で開催しよう」との一致で取り組んだ今年の初午祭は予想の倍以上の参加で終了しました。参加した人も参加できなかった人も、ご協力ありがとうございました。



2月11日(木)午後12時から、百里平和公園で「2021年 百里初午祭」が開催されました。主催は百里基地反対同盟、百里基地反対連絡協議会(百里連協)が共催です。

現地の方々や会場設営の皆さんは早朝7時前から準備開始。赤飯の準備、ドラム缶の焚火、椅子出し等、式典開始の午後12時にはすべての準備が整いました。音響関係は「うたごえ」の羽鳥さん、式典の司会は県平和委員会事務局長の木村さんです。

**梅沢 優さん**(百里基地反対同盟)は、「F4ファントム戦闘機が退場したことと新型コロナの影響で百里基地が静かになっている。公園では新しい看板を設置した。今後北海道の矢白別や沖縄の皆さんとも連絡を取って、基地反対の運動を進めたい」と述べました。

**谷萩 陽一弁護士**(はばたき合同法律事務所所長・「百里弁護団」)は、弁護団団長の内藤功弁護士が寄せた「初午祭のご挨拶(別掲)」を代読した後、「私は84年に弁護士になった。山西きよさんから委任状を書いて頂いた記憶もある。くの字の滑走路を見て、ここに憲法があると実感したことを今でも覚えている。私は前期高齢者の仲間になったが、百里裁判の最後の世代と言うことに誇りを感じている。後輩の若い弁護士たちにも百里の闘いを受け継いでもらうことを皆さんに約束したい。」と述べました。

**風間 道夫さん**(鹿行平和委員会会長)は、お酒を一切嗜まない人ですが乾杯の音頭です。「平和憲法の看板ができました。くの字の滑走路を守って、日本の国が今後も戦争をしないという決意を持って乾杯をしたい」と述べ、百里反対同盟提供の御神酒で乾杯となりました。

**鈴木 博久代表**(茨城平和擁護県民会議)は、「バイデン政権は、アメリカが音頭を取って、日本・インド・オーストラリアの4ヶ国で太平洋、インド洋の安全について話し合いを呼び掛けた。日本は中国・韓国を含めた極東の平和体制をどうするかを、自前で発信するこ

2021.2.11 百里弁護団 内藤 功

初午祭の準備設営に当たられた地元の皆さん、ありがとうございます。日頃から、平和公園、平和稲荷の、草刈り・片づけ、樹木の剪定、建物の修繕、塗装などに努力され、また、見学の方々の案内、説明など、平和交流のために尽力されていることに、感謝申し上げます。そして、本日早朝より各地からお集りの皆さん、ありがとうございます。

昨年9月、国民の闘いにより、9条改憲・国政私物化の安倍前政権を退陣に追い込みました。今、菅義偉政権は、コロナ対策の無為無策と逆行、相次ぐ不祥事。発足5カ月で支持率は急落しています。衆院総選挙で、市民と野党の共闘の力で、政権交代に追い込みましょう。

百里基地は、アジア太平洋戦争中、海軍の飛行基地でした。戦争の拡大とともに、次々拡張されました。「大型の飛行機の滑走路が必要だ。1週間以内に立ち退け」と、農地が取り上げられていきました。1945年8月15日正午、ラジオ放送が終戦を告げる直前まで、この基地から、特攻隊が出撃し、若い尊い生命が奪われていきました。

終戦後、憲法9条の下、もう軍隊も基地もない。政府の命令で、飛行場は開墾され農地に変えられていきました。ところが、1958年、突如、航空自衛隊の戦闘機基地にするため、政府が土地買収にかかってきました。多くの人々が立ち去っていく中で「戦争のためには土地は売らない」という決意の方が、団結して、土地を守り、農業を続けてきました。この平和公園の土地は、その闘いで守りぬかれてきたのです。そしてこの土地に、平和の神様、農業と商売の神様である、お稲荷さんをお祀りしています。

百里裁判は管制塔前の所有権をめぐり、防衛庁が訴訟を起こしてきたのです。私たちは、軍事基地のための土地買収は、憲法9条に違反すると、正面から立ち向かいました。東京の砂川闘争、北海道の恵庭事件、長沼訴訟と交流し励まし合って、31年間、最高裁まで闘いました。不当判決でしたが、頑強な抵抗に恐れをなし、この平和公園を避けて、世界に類例のない「く」の字型の誘導路を作らざるをえなかったのです。

9条の見える丘・射撃場山の看板。「自衛隊は憲法違反」と書かれています。安倍前総理は国会答弁でこの看板を気にして、「違憲論に終止符を」と言いました。だが、自衛隊違憲論により、自衛隊員は戦後一人も海外で戦死していません。航空自衛隊の戦闘機部隊は、海外の戦場に派遣されていません。憲法9条が自衛隊員の生命を守っているのです。百里闘争の成果です。私たちは確信を強めて、意気高く前進しましょう。(終)



初午祭恒例の赤飯作り



「平和の会 しもつま」の皆さん

2021年 百里初午祭 アピール

▼百里基地ではF4ファントム飛行隊の廃止に伴い、静かな時期を迎えています。今後はF35戦闘機が配備される計画があり、訓練が実施されれば、これまで以上の騒音被害が懸念されます。

▼百里基地内部では情報漏洩の取り締まりが厳しくなっており、機密保持を強化し、「軍隊としての自衛隊」に変貌しているようです。自衛隊の役割が、日米安保条約で規定されているように日米一体の戦力として、米軍とともに戦地に派遣することを許してはなりません。憲法に9条を掲げる国として絶対に戦争協力は認められません。

▼「安倍政権を継続する」として発足した菅政権は、「憲法破壊・海外で戦争する国づくり」、「防衛予算増額」など「歯止めのない軍拡」を推し進めようとしています。

学術会議の会員任命では法律を無視して、安保法制(戦争法)を含む戦争関連法案に反対した6名の学者に対して「任命拒否」を行いました。許せるものではありません。

▼沖縄では県民が選挙ごとに「辺野古移設NO!」「普天間基地の無条件撤去」の意志を示していますが、菅政権は軟弱地盤の存在すら無視して辺野古新基地建設を強行しています。また東京の横田基地にオスプレイの配備を強行し、千葉県陸自木更津駐屯地にも暫定配備を強行しています。訓練強化によって茨城県北地域を中心に茨城の空をオスプレイが飛んでいるという目撃情報も増えています。

▼1月22日、世界の50ヶ国を超える批准を得て核兵器を違法な兵器とする「核兵器禁止条約」が発効しました。また日本国憲法と平和を守ることを求める多くの市民は、市民と野党の共闘を発展させ、「戦争する国づくりを許さない」取り組みとして、全国各地で進められています。

▼百里初午祭に集まった私たちは、平和を願う多くの市民と連帯して、「戦争する国づくり」を強行する菅政権を追い詰める取り組みをさらに強化します。

菅政権による「改憲」に反対し、戦争を準備する百里基地の撤去をめざし、草の根の取り組みを地域から全県に運動を広げ進めます。以上アピールします。

2021年2月11日

百里初午祭 参加者一同



憲法9条の新看板



「うたごえ」と「ファーマーズ」

Welcome **新人会員ご紹介**

新しい仲間です。どうぞよろしくお願いたします。

• ☆☆ ☆☆さん (石岡市)

<訂正とお詫び> 新聞意見広告にご協力頂いた皆さん、改めて御礼申し上げます。広告の「別刷り」とその裏に賛同者の一覧表を印刷し、1月末から賛同して頂いた皆さんに配布しています。一覧表のなかの団体名で「全日本年金者組合常陸大宮支部」が抜けていました。また「取手平和の会」は「取手平和委員会」の間違いです。お詫びして訂正いたします。さらに個人名が抜けていたり、居住自治体が違っているという指摘もありました。関係の方々には心からお詫び申し上げます。《茨城県平和委員会事務局》

